

エコアクション21

環境経営レポート

令和5年度

(期間 令和5年9月～令和6年8月)



株式会社沖村総合建設

(作成日令和6年10月1日)

環境経営方針

1.環境経営方針

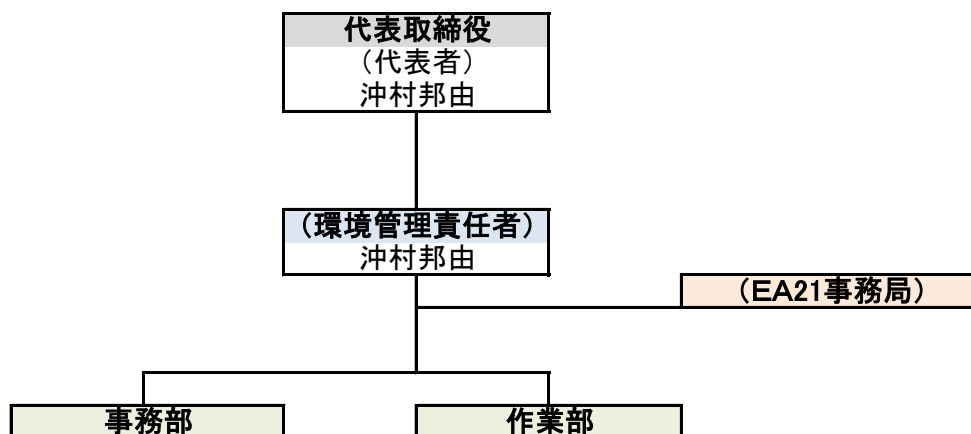
株式会社沖村総合建設は、土木一式工事関連の業務を行う中で、自然環境への影響を考慮し、環境負荷の低減を目指し、積極的に環境保全に取り組めます。

2.行動方針

- ① 株式会社沖村総合建設は、環境経営マネジメントシステムを構築し、環境目標・環境活動計画を定め、継続的な改善に努めます。
- ② 事業活動に関連する環境関連法規を遵守します。
- ③ 事業活動を通じて、次の事項に取り組めます。
 - ・ 二酸化炭素排出量の削減（総エネルギー使用量の削減）
 - ・ 廃棄物の削減及びリサイクルの推進
 - ・ 水資源使用量の削減
 - ・ グリーン購入の推進
 - ・ 地域清掃等の社会貢献活動
- ④ 環境経営方針を全従業員・協力会社に周知します。

平成 23年9月21日（制定）
令和 元年10月3日（改定）
株式会社 沖村総合建設

代表取締役 沖村 邦由



担当	役割・責任権限・使命
代表者	・エコアクション21に関する代表責任者 ・エコアクション21実施における、設備・費用準備 ・環境方針の制定、改定及び全社員への周知 ・全体の評価と見直しの実施
環境管理責任者	・エコアクション21の確立、実施推進、維持管理 ・環境関連法規の取りまとめ及び遵守状況確認
EA21事務局	・エコアクション21に関する代表責任者に関する文章の作成 ・環境活動レポートの作成 ・環境活動実施計画の実績集計
事務部	・環境方針の確認、理解 ・実行状況の確認 ・産業廃棄物の削減・分別・リサイクルの管理
作業部	・環境方針の確認、理解 ・実行状況の確認 ・エコドライブの推進・燃費の節減・管理
その他 (全員での取組み)	・環境方針を理解し、環境への取組みを日常活動で実施 ・エコアクション21で決められた各自の役割を継続して行う

組 織 概 要

(1)所在地、事業所及び代表者

所在地： 〒808-0143 北九州市若松区青葉台西5-9-10
 会社名： 株式会社沖村総合建設
 代表者： 代表取締役 沖村邦由

(2)事業内容

土木工事業、とび・土工工事業、石工工事業、鋼構造物工事業
 ほ装工事業、しゅんせつ工事業、水道施設工事業
 解体工事業

(3)事業規模

		令和4年度	令和5年度
		令和4年9月～令和5年8月	令和5年9月～令和6年8月
売上高	千円	676,728	494,221
従業員数	人	18	13
床面積	㎡	30	30

※上記以外、事業所はありません

(4)事業年度

9月～翌年8月

(5)環境管理責任者

環境管理責任者：沖 村 邦 由

T E L : 093-742-3351

F A X : 093-742-3352

E - m a i l : okimurasougoukensetu@water.ocn.ne.jp

(6)認証・登録範囲

全社 ・ 全組織 ・ 全活動

(7)車両・重機

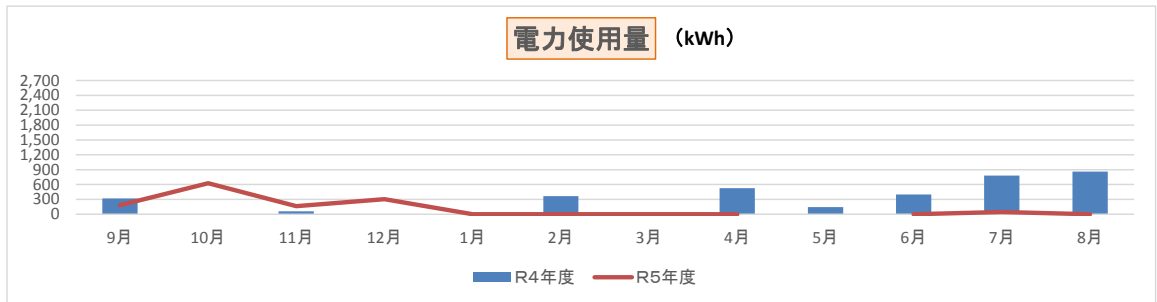
4tダンプ	2台
4tユニック	1台
3tダンプ	3台
Wキャブオーバー	2台
軽バン	3台
軽トラック	1台
0.1バックホウ	2台
0.3バックホウ	2台
0.2バックホウ	3台
0.6バックホウ	1台
0.8バックホウ	1台



資料 最近1年の動向(グラフ)

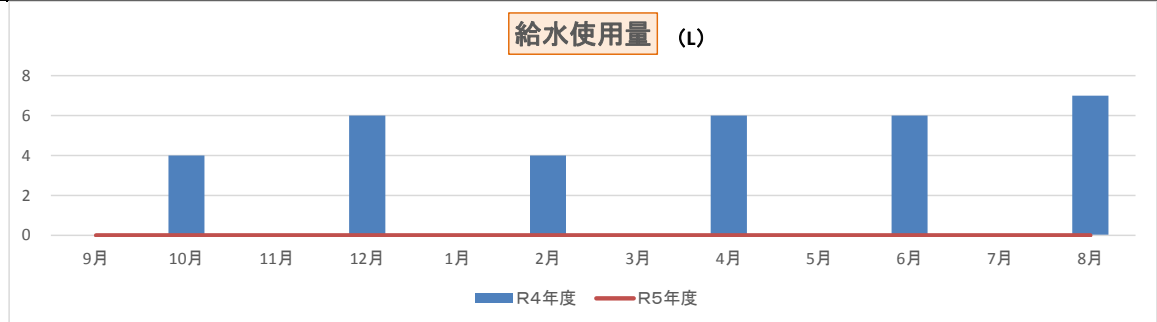
①電力使用量

	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
R4年度	319	0	59	0	0	366	0	525	146	400	780	860
R5年度	180	626	164	306	0	0	0	0		0	46	0



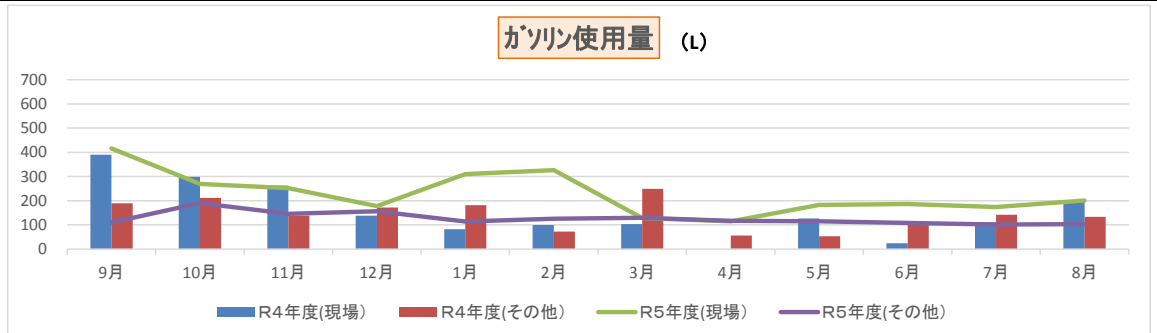
②給水使用量

	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
R4年度	0	4	0	6	0	4	0	6	0	6	0	7
R5年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0



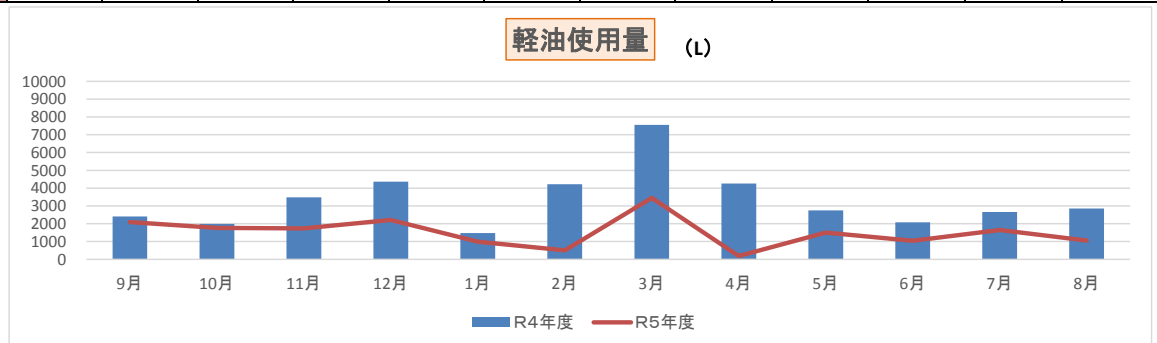
③ガソリン使用量

	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
R4年度(現場)	390.51	298.82	262.98	138.00	81.86	99.87	102.84	0.00	126.44	24.11	110.65	197.00
R4年度(その他)	189.00	211.00	138.45	171.87	182.00	72.00	249.41	56.33	53.00	108.72	141.93	133.00
R5年度(現場)	416.04	269.59	251.60	177.30	310.09	326.69	128.07	114.67	182.81	186.70	173.70	200.90
R5年度(その他)	110.00	190.07	145.88	156.38	114.20	125.94	128.93	117.26	114.50	108.00	101.50	103.00



④軽油使用量

	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
R4年度	2411.25	1994.00	3485.90	4360.40	1484.00	4215.00	7559.00	4259.62	2745.00	2085.55	2654.00	2853.03
R5年度	2099.21	1772.59	1743.76	2215.83	991.83	504.92	3451.62	189.90	1507.47	1042.30	1642.83	1054.55



環境経営目標

	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		令和3年度年9月～令和4年8月	令和4年度年9月～令和5年8月	令和5年度年9月～令和6年8月	令和6年度年9月～令和7年8月
		(基準年度)	基準年度1%削減	基準年度2%削減	基準年度3%削減
二酸化炭素総排出量	Kg-CO ₂	117,052.8	115,882.3	114,711.7	113,541.2
事務所	電力使用量	kWh	住宅とメーターが同じ為把握できないが、節電に努める		
	ガソリン使用量	L	2,595.9	2,569.9	2,544.0
	軽油使用量	L	50.0	49.5	49.0
	灯油使用量	L	50.0	49.5	49.0
	給水量	m ³	住宅とメーターが同じ為把握できないが、節水に努める		
	事務系一般廃棄物排出量	Kg	100.0	99.0	98.0
現場	電力使用量	kWh	3,795.0	3,757.1	3,719.1
	ガソリン使用量	L	2,644.6	2,618.2	2,591.7
	軽油使用量	L	40,106.7	39,705.6	39,304.6
	灯油使用量	L	50.0	49.5	49.0
	給水量	m ³	140.0	138.6	137.2
	リサイクル率の向上	%	99	99	99
	事故防止	件	0.0	0.0	0.0

※購入電力の排出係数は九州電力の令和3年度調整後排出係数0.382Kg-CO₂/kWhを使用する
 ※化学物質の使用はありません。

主な環境経営活動内容

1. 二酸化炭素排出量削減

①電力使用量の削減

- ・未使用時の照明等、OA機器のスイッチをこまめに消す
- ・帰宅時は不要な電気を消す
- ・昼休みの消灯

②化石燃料の削減

- ・エコドライブを心がける
- ・アイドリングストップの徹底
- ・走行経路の確認

2. 廃棄物の削減

- ・ミスコピー防止の為、コピー機使用前の確認
- ・ミスコピーの裏紙の再利用
- ・分別を徹底しリサイクル率を高める
- ・会議用資料や事務手続きの書類の簡素化

3. グリーン購入の推進

- ・グリーン購入リストを作成する

4. 給水量の削減

- ・雨水の使用ができる所は雨水を使用し節水を心がける

※事務所の電力使用量・給水量は住居とメータが同じ為目標は設定しないが節電・節水に努める

環境経営活動の取組結果と評価
及び次年度の目標

	単位	基準値	目標	半期実績	半期 判定	実績	判定
		令和3年度	令和5年度	令和5年度半期		令和5年度	
		令和3年度年9月～令和4年8月	令和4年度年9月～令和6年8月	令和5年度9月～2月		令和5年度年9月～令和6年8月	
二酸化炭素総排出量	Kg-CO ₂	117,052.8	114,711.7	30,561.4	○	57,373.2	○
電力使用量	kWh	住宅とメーターが同じ為把握できないが節電に努める			—		—
ガソリン使用量	L	2,595.9	2,544.0	842.5	○	1,515.6	○
軽油使用量	L	50.0	49.0	0.0	○	0.0	○
灯油使用量	L	50.0	49.0	0.0	○	0.0	○
給水量	m ³	住宅とメーターが同じ為把握できないが、節水に努める			—		—
事務系一般廃棄物排出量	Kg	100	98	16.8	○	32	○
電力使用量	kWh	3795.0	3719.1	1276.0	○	1322.0	○
ガソリン使用量	L	2,644.6	2,591.7	1,751.3	○	2,738.1	×
軽油使用量	L	40,106.7	39,304.6	9,328.1	○	18,216.8	○
灯油使用量	L	50.0	49.00	0.0	○	0.0	○
給水量	m ³	140.0	137.2	0.0	○	0.0	○
リサイクル率の向上	%	99	99	99	○	100	○
事故防止	件	0	0	0	○	0	○

※購入電力の排出係数は九州電力の令和3年度調整後排出係数0.382Kg-CO₂/kWhを使用する
※化学物質の使用はありません。

事務所

- ・二酸化炭素総排出量
空調温度の適正化に努めた。(夏24℃冬は28℃)
夏は扇風機を取入れエアコンだけに頼らない空調管理が出来た。
- ・電力使用量
住宅とメーターが同じ為把握できないが節電に努めた。
- ・ガソリン・軽油使用量
ガソリン給油時、タイヤの空気圧の点検を行った。
定期的に車のメンテナンスを行い、さらなる削減に努める。
- ・灯油使用量
灯油を使用する事がなくなった。
エアコンを使用するので節電に努める。
- ・事業系一般廃棄物排出量
資源ごみの分別はよく出来ていた。
ミスコピーも減少、裏紙に使用したりと削減できた。

現場

・電力使用量

今年も節電がよくできていた。
節電も大切だが、体調管理等の面で、
現場では無理なく取組めるようにしていきたい。

・ガソリン・軽油使用量

ガソリンの使用量が増えた。
燃料の価格が上がっているので、
引き続き定期点検、経路確認等に励みさらなる削減に努める。

・灯油使用量

去年に引き続き今年も目標達成できた。
寒さ対策がしっかり出来ているので来年も使用量ゼロを目指す。

・給水量

今期は給水量0だった。
引き続き節水を行ってきたい。

・リサイクル率の向上

コンクリート殻、アスファルト殻はリサイクルできている。

環境関連法規への違反、訴訟の有無

適用される主な環境関連法規等の一覧及びそれらの遵守状況を確認した結果、
環境関連法規への違反はありません。なお、関係当局より違反等の指摘は
ありません。

主な環境関連法規

・廃棄物処理法・騒音規正法・振動規正法・建設リサイクル法 等

代表者による全評価と見直し・指示

①評価

- ・環境活動は社員一丸となり積極的に取り組んでいた。
- ・近隣からの苦情・顧客からのクレームは無かった。
- ・工事の結果は顧客より高く評価された。

②見直し・指示

- ・施工管理を徹底し、良質な物造りを行うこと。
- ・産業廃棄物の適正管理をさらに徹底すること。
- ・継続して事故防止、苦情防止に努めること。